環境ひろば 国分寺

発行 国分寺市環境ひろば
国分寺市

第192号 令和6年12月15日

【フリートーク:フードロスについて】

11 月 17 日(日)開催の第 237 回環境ひろば全体会のフリートークは「フードロス」をテーマに意見交換を行いました。

冒頭に事務局から、10 月 1 日にサービスが始まった“ぶんじタベスケ”を中心に国分寺市のフードロス対策について情報提供がありました。

“ぶんじタベスケ”とは、市内の飲食店や小売店が、消費期限が近づきフードロスになる可能性のある食品を早く売りたい時に、廉価で出品し、購入希望の消費者はお得に購入できるというマッチングサービスのアプリのことです。

ぶんじタベスケ チラシ

フリートークでの質疑、主な意見は以下のとおりです。

- 食品ロスの量や廃棄コストを把握する必要がある。ぶんじタベスケは目標がないと評価が難しく、未達の場合は原因を考える必要がある。

⇒ 家庭から出る燃えるゴミや事業系ごみのうち、どれくらいの量が食品ロスに該当するかまで把握することは難しい。全国の食品ロス量は国の推計値で、市では廃棄物全体の目標は設定しているが、食品ロスのみの量やコストは把握していない。タベスケは市のフードロス対策の手段の一つにすぎず、事業を開始したばかりであり、目標は未設定となっている。

- タベスケの広報活動の状況を知りたい。

⇒ タベスケはホームページやイベントでの広報のほか、飲食店や小売店へは直接出店の呼びかけを行っている。

- 各自治体や自治会では、消費期限が近くなった防災備蓄食品を活用した配布訓練などを実施している。
- 家庭での食品ロス量の把握手法としてごみ袋の使用量で把握することができるのではないか。行政も現状把握の方法を検討するべき。
- ごみ減量は歳出削減や地球温暖化対策にもつながる。タベスケのユーザー登録を促すインセンティブが必要。目標値を設定し、進捗管理をしていく必要があるのではないか。

⇒食品ロス削減は、ごみ総量の削減のための一つの手段。廃棄物減量や資源化の目標値は「国分寺市ゼロカーボン計画」等においても設定している。進捗状況は環境報告書等で公表している。

- 使用済み食用油を回収し、飛行機をとばすプロジェクトなども行われている。食用油の回収については、回収拠点が少ないと思う。
- 食品ロス量の把握に重点を置くよりも、市民等の意識を高めることが重要である。
- 現状把握と対策を進めるサイクルが必要。集合住宅など現場の実態を調査すべき。

以上のような議論がありました。フードロス対策については、市民一人ひとりが意識を持ち、日常生活でできることから始めることが大切ではないでしょうか。

アプリのダウンロードは
こちらから

iOS　Android

【令和6年度「野川源流スクール」】

国分寺市を流れる唯一の河川である野川は、小金井市より下流部についてはほぼ整備が完了、自然豊かな美しい川に生まれ変わっていますが、最上流部である国分寺市部分については、コンクリートの 3 面張りのままとなっています。治水・防災の観点はもとより、生物多様性の保全や親水性の確保など環境の観点からも早急に整備する必要があります。

そこで整備促進への気運醸成を図るため、市とNPOが協働、令和 4 年度から「野川源流スクール」を開講しています。

野川源流スクールシニアの様子

3 年目となる今年度は、ジュニア版は、1校増えて4校、市立第一、第三、第四、第七小学校の 4 年生を対象に、1 日コースの授業として実施しました。シニア版は、講習・検定と散策の 1 日コース。修了者は「野川ボランティアガイド」に登録できる仕組みです。講習では、野川の概要、成立ちと変遷、現状から整備計画まで幅広く学び、散策では、上流端（野川のはじまり）から鞍尾根橋（小金井市との境）まで踏査しました。ジュニア、シニアとも受講者の多くは、自然豊かな小金井市部分との違いに驚き、整備促進に向けての思いを共有しました。

（環境ひろば会員　龍神　瑞穂）

【恋ヶ窪公民館事業「幼い子のいる親のための教室「子どもと共に自分も育てよう」】

11 月 12 日（火）、保護者を対象とした講座「地域の自然環境を知ろう。子どもと外に遊びにでかけよう」を行いました。小さな子どもと一緒に自然に出会える場所をいくつか紹介し、姿見の池緑地で出会える生物の PPT スライドを見て楽しみました。

何種類かのドングリを絵本・写真集で同定し、どんぐりごま、マラカスを作製し、フウセンカズラで遊びました。さらに自然を題材にした親子で楽しめる絵本を眺めて、ほっとする時間を過ごし、参加者からは「エックス山や姿見の池、すぎの子公園や武蔵国分寺公園、歩いて行ける距離に自然豊かな場所があって、こういう場所に住むことができて幸せだなと思いました。」「どんぐりのおもちゃ作りは久しぶりにワクワクして、とても楽しい時間でした。子どもと一緒に遊んでみます。」等々との感想が寄せられました。夢中になって遊ぶお母さんたちの姿を見て、開催してよかったと思いました。

作製したどんぐりごまやマラカス等

（環境ひろば会員　鈴木　まき子）

環境ひろばのお知らせ

1月13日（月・祝）午前10時～正午　市役所（新庁舎）　201会議室（泉町2-2-18）

『環境ひろば』は、環境（保全、回復、創造）について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆さんのご参加をお待ちしています。

（あとがき）

次期環境基本計画の策定が大詰めを迎えています。この計画は、国分寺市の未来のまちづくりに向けた重要な指針となるものです。12 月 16 日からはパブリック・コメントが始まります。より夢のある、かつ実効性の高い計画とするため、多くの皆さんと知恵を出し合い、協力して形にしていきましょう。皆さんからの積極的な意見表明を心よりお待ちしています。

（龍神）

国分寺市環境ひろば（事務局）
国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課
Eメール：machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp
【令和6年 12 月 27 日（金）まで】
〒185-0012 国分寺市本町4－1－9本町クリスタルビル4階
TEL：042－314－9005（直通）
【令和7年1月 6 日（月）から】
〒185-0024 国分寺市泉町 2-2-18
TEL：042－312－8663（直通）